

陸上競技部男子

34 HR 秋田 伊吹

陸上競技部は、5月下旬に行われた高校総体に出場しました。結果は、女子100mHで2名、そして4×100mリレーで男女ともに入賞し、東北大会出場を果たしました。しかし、目標としていたインターハイ出場は叶わず、悔しい結果となりました。新チームには、一人でも多く上のステージに進むために、これからの練習にも全力で取り組んでほしいです。これまで支えてくれた先生方、家族、チームメイトに感謝します。ありがとうございました。



陸上競技部女子

32 HR 其田 真難

高校総体県大会での結果は、上記(陸上部男子)の通りでした。6月に行われた東北大会ではリレーメンバーが怪我で出られないなどのアクシデントがありました。その場の状況に対応し、一人一人が全力で挑むことができた大会でした。新体制となった現在、先輩たちはいろいろ大変なこと多いと思いま

すが、家族、先生方、仲間がいつも支えてくれていて、感謝を忘れず、全国大会を目指して日々の練習に取り組んでほしいです。

硬式野球部

31 HR 蒔苗 一彩

今年の春季大会では、一回戦、二回戦をコールド勝ちで突破しました。しかし青森山田高校と対戦した三回戦では、技術・フィジカル面での差を実感する敗戦となりました。



ソフトボール部

33 HR 杉澤 悠

一回戦は七戸・大湊高校に16対1で勝利し、二回戦は三沢商業、三本木、

千葉学園高校(二八連合)に3対2で勝利、三回戦は柴田学園高校に0対10で敗退しました。二回戦で対戦した二八連合には、ライオンズ大会で0対7で敗れていました。監督、コーチ、保護者の方々のおかげで目標にしていたベスト4入りを果たすことができました。1、2年次は合同チームが変わり、思うようにいかないことが多くあったり、大変なことがあったりしますが、自分たちらしき全開で頑張りたいと思います。

今年のソフトボール部は選手10名、マネージャー2名と少ない人数での試合でした。試合は結果的には0対7で負けてしまいましたが、全力で戦うことができました。自分たちはチームとして未完成でしたが、お互いの信頼は厚く、サッカーを思う存分楽しむことができました。3年次は引退すると、1・2年次はもっと少ない人数になります。ぜひサッカーを楽しむ部員たちをまとめるのが



サッカー部

34 HR 羽場 伶翔

今年のサッカー部は選手10名、マネージャー2名と少ない人数での試合でした。試合は結果的には0対7で負けてしまいましたが、全力で戦うことができました。自分たちはチームとして未完成でしたが、お互いの信頼は厚く、サッカーを思う存分楽しむことができました。3年次は引退すると、1・2年次はもっと少ない人数になります。ぜひサッカーを楽しむ部員たちをまとめるのが

難しいと思いますが、皆で高めあえるようなチームにしたいです。

バレーボール部

34 HR 山田 衣吹

バレーボール部は一回戦で五所川原第一高校に0対2で敗れました。目標であった五所川原第一高校に勝つことはできませんでした。最後まで自分たちのバレーができてよかったです。3年生は一人だけで、大変なこともたくさんあったけれども、2年生や顧問の先生のおかげで乗り切ることができたので良かったです。応援してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。1・2年生は、これからも自分たちらしいバレーボールをして頑張ってください。



私たちが、会場となった弘前高校で八戸高校と対戦しました。前半から互いに譲らない展開で、延長までもつれ込みましたが、1点差で敗北してしまいました。しかし、このチームでプレーできたことは、一生の財産になると思います。また、この悔しさを胸に、1・2年生はチーム内で切磋琢磨しあい、キャプテンを中心に日々の練習に取り組みしてほしいと思います。最後に、たまたま3年生が部活動に遊びに行くかもしれないですが、嫌がらないでください。

私たちが、会場となった弘前高校で八戸高校と対戦しました。前半から互いに譲らない展開で、延長までもつれ込みましたが、1点差で敗北してしまいました。しかし、このチームでプレーできたことは、一生の財産になると思います。また、この悔しさを胸に、1・2年生はチーム内で切磋琢磨しあい、キャプテンを中心に日々の練習に取り組みしてほしいと思います。最後に、たまたま3年生が部活動に遊びに行くかもしれないですが、嫌がらないでください。



バスケットボール部男子

33 HR 齋藤 鉄男

私たちが、会場となった弘前高校で八戸高校と対戦しました。前半から互いに譲らない展開で、延長までもつれ込みましたが、1点差で敗北してしまいました。しかし、このチームでプレーできたことは、一生の財産になると思います。また、この悔しさを胸に、1・2年生はチーム内で切磋琢磨しあい、キャプテンを中心に日々の練習に取り組みしてほしいと思います。最後に、たまたま3年生が部活動に遊びに行くかもしれないですが、嫌がらないでください。

私たちが、会場となった弘前高校で八戸高校と対戦しました。前半から互いに譲らない展開で、延長までもつれ込みましたが、1点差で敗北してしまいました。しかし、このチームでプレーできたことは、一生の財産になると思います。また、この悔しさを胸に、1・2年生はチーム内で切磋琢磨しあい、キャプテンを中心に日々の練習に取り組みしてほしいと思います。最後に、たまたま3年生が部活動に遊びに行くかもしれないですが、嫌がらないでください。

テニス部女子

34 HR 佐々木千夏

流れに飲まれて、敗れました。東北大会出場をかけた3日目は、青森山田高に勝ち、八戸西高に負け、ベスト6で終わりました。多くの方々に応援していただき、伸び伸びとプレーできた日々でした。本当にありがとうございました。先輩たちにも、悔いが残らないように頑張りたいです。



テニス部男子

32 HR 木村 六希

私たちが皆高校生になってからテニスを始め、3年生は2年半という短い期間で練習を頑張ってきました。しかし、3年生最後となる高校総体では、良い結果を残すことができませんでした。先輩たちには申し訳ないと思っております。しかし、私にできることはやり

私たちが皆高校生になってからテニスを始め、3年生は2年半という短い期間で練習を頑張ってきました。しかし、3年生最後となる高校総体では、良い結果を残すことができませんでした。先輩たちには申し訳ないと思っております。しかし、私にできることはやり

きだったので、後悔はしていません。先輩たちは成長のスピードが速く、羨ましくさえ思います。私より確実にうまくなるので、皆で仲良く楽しんでプレーしてほしいです。

私たちが、ダブルス1ペア、シングルス1名、団体戦の3種目で高校総体に出場しました。ダブルスは初戦敗退、シングルスは2回戦敗退でした。団体戦では八戸北高と戦い、ベスト8に輝くことができました。応援ありがとうございました。

私たちが皆高校生になってからテニスを始め、3年生は2年半という短い期間で練習を頑張ってきました。しかし、3年生最後となる高校総体では、良い結果を残すことができませんでした。先輩たちには申し訳ないと思っております。しかし、私にできることはやり

私たちが皆高校生になってからテニスを始め、3年生は2年半という短い期間で練習を頑張ってきました。しかし、3年生最後となる高校総体では、良い結果を残すことができませんでした。先輩たちには申し訳ないと思っております。しかし、私にできることはやり

卓球部男子

31 HR 七戸 皇太

卓球部は今年度、毎日の練習を有意義なものにし、一つでも多く勝てるよう頑張ってきました。高校総体では、学校対抗は一回戦で八戸商業高と対戦し、0対3で敗れました。ダブルスは齋藤・成田ペア三回戦で敗退しましたが、個人戦は4名出場しましたが、一回戦、二回戦で敗退しました。



卓球部女子

32 HR 工藤 可暖

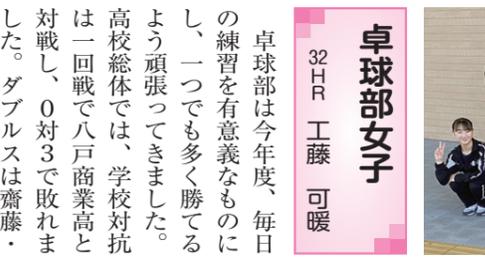
卓球部は今年度、毎日の練習を有意義なものにし、一つでも多く勝てるよう頑張ってきました。高校総体では、学校対抗は一回戦で八戸商業高と対戦し、0対3で敗れました。ダブルスは齋藤・成田ペア三回戦で敗退しましたが、個人戦は4名出場しましたが、一回戦、二回戦で敗退しました。

卓球部は今年度、毎日の練習を有意義なものにし、一つでも多く勝てるよう頑張ってきました。高校総体では、学校対抗は一回戦で八戸商業高と対戦し、0対3で敗れました。ダブルスは齋藤・成田ペア三回戦で敗退しましたが、個人戦は4名出場しましたが、一回戦、二回戦で敗退しました。

柔道部

32 HR 佐藤 信吾

柔道部は、6月に行われた高校総体に向けて、昨年とは違い部員は少なくなりましたが、練習を頑張ってきました。団体戦では、男女ともインターハイ出場を目指していましたが、予選は1位で通過したものの、男女どちらも準決勝で敗退し、3位という結果で終わりました。個人戦も、3人以上インターハイ出場と



剣道部

31 HR 桑田 爽

今年の高校総体は青森市で行われました。入賞することはできませんでしたが、それぞれがベストを尽くして戦い抜くことができました。後輩たちには、次の新人戦に向けて、今までの試合や練習で学んだことを踏まえて、今後の練習に励んでほしいです。また、少ない人数だからこそ、お互いに協力して頑張ってください。応援しています。最後に、入部してからたくさんの方々に支えられ、指導していただきました。とても感謝しています。

今年の高校総体は青森市で行われました。入賞することはできませんでしたが、それぞれがベストを尽くして戦い抜くことができました。後輩たちには、次の新人戦に向けて、今までの試合や練習で学んだことを踏まえて、今後の練習に励んでほしいです。また、少ない人数だからこそ、お互いに協力して頑張ってください。応援しています。最後に、入部してからたくさんの方々に支えられ、指導していただきました。とても感謝しています。



今年の高校総体は青森市で行われました。入賞することはできませんでしたが、それぞれがベストを尽くして戦い抜くことができました。後輩たちには、次の新人戦に向けて、今までの試合や練習で学んだことを踏まえて、今後の練習に励んでほしいです。また、少ない人数だからこそ、お互いに協力して頑張ってください。応援しています。最後に、入部してからたくさんの方々に支えられ、指導していただきました。とても感謝しています。



今年の高校総体は青森市で行われました。入賞することはできませんでしたが、それぞれがベストを尽くして戦い抜くことができました。後輩たちには、次の新人戦に向けて、今までの試合や練習で学んだことを踏まえて、今後の練習に励んでほしいです。また、少ない人数だからこそ、お互いに協力して頑張ってください。応援しています。最後に、入部してからたくさんの方々に支えられ、指導していただきました。とても感謝しています。

弓道部男子

34HR 岩川凜太郎

男子弓道部は、6月に
行われた高校総体に出場
しました。個人戦では平
山、太田、岩川が予選を
通過し、岩川が第3位に
入賞しました。団体戦で
は普段以上の力を発揮し
優勝することができまし
た。その結果、個人・団
体で東北・全国大会へ
の出場権を獲得しまし
た。そして、東北選手権
大会では見事に予選を突
破し、30年ぶりに第3位
に入賞することができま
した。この経験を糧にし
、インターハイでは少し
も上を目指して頑張りま
す。応援してくださいと
皆さん、本当にありがと
うございました。



弓道部女子

31HR 小山内那奈

女子弓道部は、高校総
体団体戦では、40射中11
中で、予選を通過するこ
とはできませんでした。
個人は、蛭名が8射中5
中で予選を通過すること
ができましたが、準決勝
で思うような結果を残せ
ず、準決勝敗退となりま

競技かるた部

34HR 藤田 叶羽



競技かるた部は、団体
戦優勝と個人の昇段を目
標に日々努力してきまし
た。コロナが緩和され、
合同練習や県外での大会
が行われ、積極的に参加
し、個人の力を高めてき
ました。また、日々の練
習でお互いにアドバイス
しあい、切磋琢磨しなが
ら目標に向かって試合を
積み重ねてきました。大
会結果は個人・団体共
に、納得のいくものでは
ありませんでした。しか
し団体戦では、木高らし
い明るい雰囲気や楽しく
試合ができました。同時
に、接戦までもつれ込む
激しい試合もできと思い
ます。この結果を踏ま
え、1・2年生には頑張っ
てほしいです。木高かる
た部ファイト！

吹奏楽部

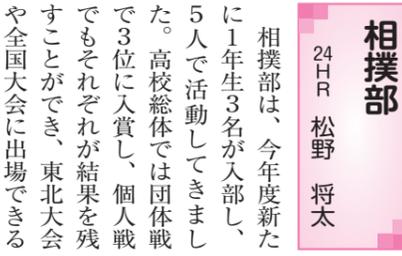
32HR 蒔苗蒼太郎



4月には12人を迎え入
れ、総勢26人で活動して
きた今年度。つがる市の
春祭り、新体育館会館セ
レモニーなどたくさん
イベントに参加し、去年
よりも地域の人と触れ合
うことができたと思いま
す。中でも定期演奏会
皆で考え、つくりあげた
もので、すごく心に残っ
ています。

相撲部

24HR 松野 将太



相撲部は、今年度新た
に1年生3名が入部し、
5人で活動してきました。
高校総体では団体戦
で3位に入賞し、個人戦
でもそれぞれが結果を残
すことができ、東北大会
や全国大会に出場できる
ことになりました。他の
学校に比べて人数が少な
く、不利なところや不安
なところがありました。今
回の結果は大きな自信
につながりました。しか
し、私たちはこの結果に
満足することなく、さら
に良い結果を残せるよう
に、今後も一生懸命、日々
の稽古に精進していきたい
と思いますので、応援
よろしくをお願いします。

JRC部

32HR 長内保乃楓

務検定2級の取得を目指
して、時間を計ってタイ
ピングの練習をしていま
す。過去問で練習してい
ますが、難しいときもあ
ります。部員数が少なく
大変なこともあります。自
分たちで目標を決め、
達成できるように日々の
練習を頑張っていきたい
と思います。

JRC部は現在、16名
で活動しています。
今年度は木高祭の校内展
示が4年ぶりに実施され
ました。JRC部は、小
児がん治療のためのレモ
ネードスタンドを設置し
ました。さらに日々の活動
をまとめたポスターや壁
新聞を展示しました。予
想よりもレモネードが売
れ、多くの寄付ができ、
充実した文化祭となりま
した。

珠算部

23HR 三上 啓仁



今年の珠算部は、2年
生2名、1年生1名の計
3人と部員は少ないです
が、それぞれが最高得点
をとれるように日々練習
を重ねてきました。県予
選大会には2年生2名が
出場しました。どちらも
昨年よりも良い点数を取
ることができ、珠算の部
では全国大会出場を決め
ています。しかし、まだ
まだ点数は取れると思っ
たので、練習を怠ること
がないようにしていきたい

3年生の引退後、私た
ちが先輩から繋いだ活動
を、次は後輩たちが繋げ
ていってほしいです。

書道部

12HR 菊地 詩愛

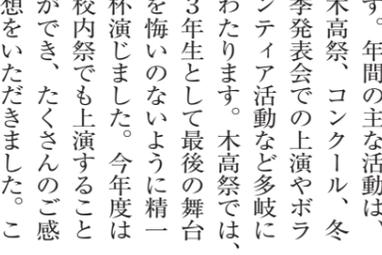


和により、3年ぶりに文
化祭でのお茶会を開催す
ることになりました。先
輩たちの意思を受け継ぐ
ことができ、とてもうれ
しく思います。皆さんが
私たちが点てるお茶で、
できるだけ笑顔になっ
てくださることを願って
います。新たな茶華道部を
よろしくお願いたしま
す。

書道部は、1年次1名
と顧問の落合先生で活動
しています。木高祭での
作品展示や、高総文や地
区展をめざして活動して
います。そういった催し
に出す作品は、ハガキな
どの小さいものから半切
などの大きなものまで幅
広い作品を作っています。
今は私一人で書いてい
ますが、長期休暇の際に
外部から先生が来て下さ
ることもあります。一人

演劇部

33HR 加藤 愛菜



演劇部は1年次2名、
2年次3名、3年次7名
の計12名で活動していま
す。年間の主な活動は、
木高祭、コンクール、冬
季発表会での上演やボラ
ンティア活動など多岐に
わたります。木高祭では
3年生として最後の舞台
を悔いのないように精一
杯演じました。今年度は
校内祭でも上演すること
ができ、たくさんのご感
想をいただきました。こ
れからも演劇を通じて皆
さんと繋がっていきま
う、部員一同力を合わせ
て楽しく活動していきま
す。次は地区大会です。
応援よろしくお願いま
す。

今年度の美術部は、36人
で活動しています。活動
内容は、基本的に自由に
制作活動をしています。
デッサンやイラストなど、
様々な表現方法で作品を
制作しています。今年の
木高祭では2つの教室を

馬市まつり実行委員会

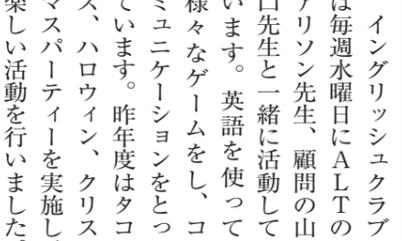
23HR 工藤 萌翔



今年度の馬市祭りも晴天
に恵まれ、お祭り日和の
開催となりました。馬ね
ぶたは誰もが一目見ただ
けでつがる市の魅力が分
かるようなデザインにし
たいと思い、遮光器土偶
の模様を土台に、ガシヤ
モクのしっぽや高山稲荷
神社の鳥居などを取り入
れ、つがる市唯一無二の
馬を完成しました。蒸し
暑い日が続く、思うよう
に作業が進まない時もあ
りましたが、実行委員
のメンバーや講師の方々
のおかげで、つがる市の
魅力が詰まった馬に仕上
がりました。これからも
地域とのつながりを大切
にし、伝統的なこのイベ
ントを盛り上げていきま
す。

イングリッシュクラブ

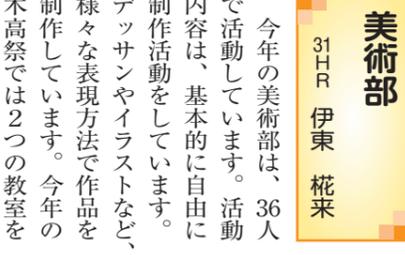
32HR 川崎 瑛流



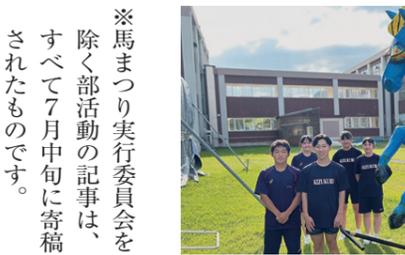
イングリッシュクラブ
は毎週水曜日にALTの
アリソン先生、顧問の山
口先生と一緒に活動して
います。英語を使って
様々なゲームをし、コ
ミュニケーションをとっ
ています。昨年度はタク
ス、ハロウィン、クリス
マスパーティーを実施し、
楽しい活動を行いました。
今年度は夏休みにバス市
から来る高校生と交流会

美術部

31HR 伊東 花来



今年度の美術部は、36人
で活動しています。活動
内容は、基本的に自由に
制作活動をしています。
デッサンやイラストなど、
様々な表現方法で作品を
制作しています。今年の
木高祭では2つの教室を



※馬まつり実行委員会を
除く部活動の記事は、
すべて7月中旬に寄稿
されたものです。

クロスカントリー 優勝者

5月12日(金)晴天の下、生徒たちは2年ぶりのクロスカントリーを楽しんだ。

14 HR 紀本 柊太

初めてのクロスカントリーで、少し緊張もありましたが、楽しみな気持ちでいっぱいでした。マラソン大会で10キロなどいろいろな距離を経験しているのに、距離に不安はありませんでしたが、アップダウンに不安がありました。実際に走ってみると、車道や森の中を走るのとは、とても楽しく気持ちよかったです。来年も楽しく走って優勝したいと思いました。

12 HR 長谷川陽愛

初めてのクロスカントリーは、どれくらいの距離なのかわからないまま、最後まで一生懸命走りきることができました。初めてだったので、ペース配分がわからず、後半は一気にスピードが落ちてしまったなと感じました。また、疲れている中で待ち受けている坂道はとてもキツかったです。でも、沿道の先生方や友達の応援のおかげで1位をとることができ、嬉しかったです。来年も1位を目指して頑張りたいです。



22 HR 草譯宗一郎

新型コロナが5類に移行し、私にとって初めてのクロスカントリーが開催された。今年から陸上部も参加できるようになり、私としてもワクワクしていた。8

第49回 クロスカントリー 学年別順位TOP 5

順	HR	氏名	タイム
1	14	紀本 柊太	32分47秒
2	12	古川 蓮	36分55秒
3	11	増田 敬仁	37分21秒
4	12	木村 洋也	37分49秒
5	13	成田 嗣苑	38分21秒

順	HR	氏名	タイム
1	12	長谷川 陽愛	33分50秒
2	12	葛西 萌恵	34分44秒
3	14	吉村 彩羽	35分48秒
4	12	埴見 歩希	36分53秒
5	14	川田 姫禾	36分59秒



23 HR 三上 椿

今年から陸上部もクロスカントリーに参加できることになり、中長距離の選手なので負けないプレッシャーと、森の中を速いスピードで長距離を走ったことがなく、どんな場所かわからなかったのが不安でした。走ってみると地面の状態が悪く、足を何度か取られてしまったり、坂が思っ



31 HR 對馬 優斗

今年のクロスカントリーは、コロナによる制限もなく、例年通りの開催になり、改めて元の日常に戻ったことを感じました。例年、陸上部は参加せず、サポートという立場でしたが、今年も陸上部も参加し、負けられないというプレッシャーもありつつ楽しみな気持ちもありながらスタートラインに立ちました。後ろについて来た人たち



34 HR 秋庭 愛花

5月とは思えないほどの暑さの中、私にとって2年ぶり2度目のクロスカントリーが開催されました。1年生の時は、初めてだったので何もわからず勢いで走り切ることができましたが、今年は全長6kmを走る経験なんてそうそう無いよな、と思い、全力で頑張りました。景色を楽しむ余裕は正直なかったですが、心地よい日差しを浴びながら完走することができたので、とても良い思い出になりました。この経験を、今後の人生に必ず生かします。

順	HR	氏名	タイム
1	22	草譯 宗一郎	30分 57秒
2	21	木村 陽彩	31分 09秒
3	24	青木 海飛	32分 30秒
4	22	大坂 慧生	33分 36秒
5	21	對馬 燿	33分 38秒

順	HR	氏名	タイム
1	23	三上 椿	28分19秒
2	21	松橋 怜奈	29分00秒
2	21	高木 芭菜	30分08秒
4	21	工藤 桜	30分26秒
5	22	坂田 実優	34分06秒

順	HR	氏名	タイム
1	31	對馬 優斗	30分53秒
2	31	蒔苗 一彩	30分57秒
3	32	佐藤 央基	31分12秒
4	34	敦賀 柊斗	32分23秒
5	31	秋元 海斗	32分57秒

順	HR	氏名	タイム
1	34	秋庭 愛花	27分 55秒
2	32	一戸 楓羽	29分 17秒
3	33	坂本 夢真	29分 19秒
4	32	岡田 唯那	31分 14秒
5	34	藤田 叶羽	31分 28秒

文化部発表



競技かるた部



演劇部



吹奏楽部



1年次優勝 11 HR



2年次優勝 21 HR



3年次優勝 32 HR

木高祭

7月15日(土)と16日(日)の2日間にわたり、木高祭が開催された。1日目はオルテンシアで各HRや文化部のパフォーマンスが、2日目は学校内で各HRや文化部の展示、有志によるパフォーマンス、3年次の模擬店が催された。



木造高校の探究学習

1年次

総合的な探究の時間
産業社会と人間

産業社会と人間では、ライフプランとキャリアプランを合わせた「夢プラン」の作成に向けて、職業人講話や様々なワークショップを通じて自己理解に努めています。



2年次

総合的な探究の時間

地域社会の諸課題について、自分たちの生活と関連付けながら探究することを通して、課題解決に向けて主体的に取り組んでいます。



3年次

総合的な探究の時間

個人の興味・関心に基づき設定した課題解決に向けて主体的に探究することを通して、進路を実現するための力を身につけることをめざしています。



2,3年次

総合的な探究の時間
「ガシャ活動」

2017年につがる市の湖沼で発見された幻の水草「ガシャモク」を本校で生育し、国立大学法人弘前大学農学生命科学部付属白神自然環境センターと共同研究し、生育地保全の活動を通して地域の豊かな自然環境を次世代へ引き継いでいくための活動を行っている。

24HR 青木 海飛

私たちが行っている「ガシャ活」とは、つがる市の沼に生息している絶滅危惧種「ガシャモク」の水槽での繁殖成功を目標としている活動です。活動内容は、実際に沼に行きガシャモクを観察したり、どのような環境で生育しているかについての調査などを行っています。木高のみならず、つがる市、さらに青森県全体にガシャモクの存在について広めていきたいと考えています。身近な保全活動であるガシャ活について、少しでも興味を持っていただけたら幸いです。



木高Labo

9月4日(月)から年度末まで、イオンモールつがる柏1階の空きテナントに専用ブースを設置し、木高の学校行事や学習成果を発信しています。また、1年次では総合的な探究の時間として、地元のショッピングモールが抱える課題をテーマに、社員の方々と共に考えるプロジェクト学習も予定しています。

